平成23年11月2日

各 位

上場会社名　株式会社 有沢製作所
代表者　代表取締役社長 有沢　三治
（コード番号　5208）
問合せ先責任者　取締役常務執行役員 飯塚　哲朗
（TEL　025-524-7101）

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ平成23年4月28日に公表しました業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成23年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	16,900	△250	250	1,600	45.72
今回修正予想(B)	16,109	△211	6	1,475	42.16
増減額(B-A)	△790	38	△243	△124	
増減率(%)	△4.7	―	△97.6	△7.8	
（ご参考）前期第2四半期実績（平成23年3月期第2四半期）	20,535	255	519	301	8.61

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	34,800	250	1,250	2,450	70.01
今回修正予想(B)	27,900	△1,750	△800	500	14.29
増減額(B-A)	△6,900	△2,000	△2,050	△1,950	
増減率(%)	△19.8	―	―	△79.6	
（ご参考）前期実績（平成23年3月期）	36,957	△355	61	△1,862	△53.22

修正の理由

（1）第2四半期連結累計期間の業績予想の修正
主に電子材料分野において売上が減少しましたが、コスト削減策等により営業損失は、前回予想よりも改善しました。経常利益の減少につきましては、円高の進行による為替差損の影響を受けたこと等によります。

（2）通期連結業績予想の修正
欧州での金融・財政不安、米国の景気後退、新興国におけるインフレ抑制の為の金融引き締め等により世界経済の下振れリスクが非常に高くなってまいりました。当社においては、円高の進行とタイにおける洪水被害の長期化等の影響から売上の減少が見込まれることと第2四半期連結累計期間の実績を踏まえ修正いたします。

（注） 上記の業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は、今後様々な要因により大きく異なる可能性が有ります。

以 上